



*春はみちのく 桜の並木
 そぞろ歩いて 歴史を慕う
 皆の気持ち が ひとつになって
 未来へつなく 夢の大橋

集う人々 輪になって
 皆で踊ろう 真城音頭



真城音頭

川尻行政区の故千葉次男さんをはじめ
 6人の真城地区民が作詞。高根行政区の
 那須川律子さんが作曲。真城が丘行政区
 の菅原志保子さんが編曲を担当しました。



*夏は青葉の 景観を見せる
 心を癒す 銀銭の清水
 飛び交う蛍 川辺に光り
 胸をはずませ 子供も遊ぶ



集う人々 輪になって
 皆で踊ろう 真城音頭



内容は、地域の特色をふんだんに盛り
 込んだ真城らしい歌詞となっています。

振り付けは、真城が丘行政区の及川京
 子さんが担当し、楽しい音頭となりました。



* 秋は上野の 丘からながむ
見渡す限り 黄金の稲穂
雲南さまや 高根のお宮
笛や太鼓の 祭りのひびき



地区の運動会やシルバースポーツ大会には、必ず「真城音頭」を踊り、軽快な音頭で行事を活気づけています。

集う人々 輪になって
皆で踊ろう 真城音頭



真城地区センターの「真城まつり」では、ステージの踊り手だけではなく、会場のみなさんと一緒ににぎやかに「真城音頭」を踊ります。



* 冬は焼石 そびえる山の
雪の景色に 誘われながら
老いも子供も 一緒になって
昔の暮らし 楽しみ習う

集う人々 輪になって
皆で踊ろう 真城音頭

